



SA700 SSL VPN アプライアンス

製品概要

ジュニパーネットワークスSA700 SSL VPN アプライアンスシリーズは、中堅・中小企業など小規模～中規模のエンタープライズ環境向けSSL-VPNアプライアンスです。社外から社内ネットワークに安全にリモートアクセスできる環境を経済的に実現します。SA700シリーズは、トランスポート層の暗号化方式としてSSL (Secure Sockets Layer) を採用。ウェブブラウザさえ用意すれば簡単にネットワークにアクセスできます。このクライアントレスのアーキテクチャでは、あらゆるデバイスで特別なクライアントソフトのインストールや設定、保守を実施するコストが不要になり、従来のVPNソリューションに比べてTCOを大幅に削減できます。また、SSL通信を利用するため、従来のリモートアクセス製品に付き物のいわゆるNAT越えやファイアウォール越えの問題とも無縁です。自宅やホテルなど社外ネットワークからいつでもどこでも高信頼のアクセス環境が実現します。

製品説明

軽量でクロス・プラットフォームの動的ダウンロードにより、ネットワーク層での安全な接続を実現します。さらに、場所や端末を問わずウェブ対応アプリケーション (XML、Flashを使ったコンテンツを含む)、ファイル、標準的なメール、telnet/SSHセッションへの接続が可能です。業界トップクラスのIVE (Instant Virtual Extranet) プラットフォームをベースとするSA700シリーズは、エンタープライズ環境での利用に余裕を持って対応するAAA (認証・権限付与・監査) 機能、総合的なエンドポイント防御機能を搭載しています。

アーキテクチャと主要なコンポーネント

TCO (運用に伴う総コスト) を削減

- ・ SSL-VPN市場をリードするジュニパーネットワークスならではの「中堅・中小企業ニーズに特化した高信頼技術を採用しています。」
- ・ プラグ&プレイ方式のアプライアンスのため、最低限のITの知識があれば数分でインストール作業が完了します。
- ・ ユーザー側で用意するのはアクセス用のインターネット接続環境だけ。クライアントソフトの導入や保守が不要です。
- ・ エンドユーザー向けも管理者向けもシンプルなインターフェースを採用、戸惑うことなく簡単に操作できます。
- ・ 社外や出先の従業員の業務効率がアップします。
- ・ ネットワークの相互運用性の心配は不要です。

エンドツーエンドのセキュリティ

- ・ 社内と同様にLAN内のリソースに安全確実にアクセスできるため、エンドポイントの機器、伝送中のデータ、社内リソースがしっかりと保護されます。
- ・ 幅広い認証方式・プロトコルとスムーズに連携します。

特長・メリット

SA700の導入は素早く簡単に行え、また各デバイスに対して特別なクライアントソフトを設定したり保守を行ったりするコストが不要になります。SA700では中小規模の企業固有のニーズに向けて開発されたアプライアンスを、低価格なプラグアンドプレイの筐体で提供します。ただし、SA700は中小規模企業でのリモートアクセスのニーズに対応した製品であるため、ジュニパーネットワークスSA2500、SA4500、およびSA6500SSL VPNアプライアンスに搭載されたような大規模エンタープライズクラス向けの機能は備えていません。お客様のリモートアクセス環境のニーズを満たす適切なSAシリーズモデルを選択するには、ジュニパーネットワークスの代理店または認定パートナーまでお問い合わせください。

表1: SA700 TCOの削減

特長	概要	メリット
標準的なWebブラウザに搭載のSSLを採用	ブラウザさえあれば、安全なリモートアクセスが可能	ユーザー側で用意するのは、アクセス用のインターネット接続環境のみ
エンドユーザー側でクライアントソフトのインストールが不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行のネットワークインフラの変更が不要 ・ Windows、Linux、Mac、PocketPCなど複数のOSをサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザー側PCにインストールしたクライアントソフトの管理に伴うコストや手間が不要 ・ 新規ユーザーや新しいアプリケーションのアクセス権の追加作業はクリック数回で完了
既存のセキュリティインフラを有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存のユーザーディレクトリと連携 ・ 幅広い認証方式・プロトコルに完全対応 	ネットワーク管理の効率化を実現
外部ネットワークとの相互運用性を確保 – NAT越えやファイアウォール越えに伴う問題を解消	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部ネットワークから内部リソースへのアクセスを効率化し、ユーザーの使い心地が向上 ・ コスト増につながるサポート問い合わせが減少 	ネットワークの相互運用性の問題を回避
デスクトップ型または1Uラックマウント型の筐体	サーバーラックが使用できない場合、デスクトップ上で静粛に動作	データクローゼット内の貴重なラックスペースを節約
各モデル10/15/25の同時ユーザーをサポート	キャパシティ要件や予算枠に応じて必要な構成を柔軟に購入可能	予算とニーズに合わせてIT投資を推進

SA700シリーズは、完全なエンドツーエンドの階層型セキュリティ機能を搭載、エンドポイントにあるデバイス、伝送中のデータ、内部リソースのセキュリティを保ちます。多彩な認証方式・プロトコルとスムーズに連携し、強力なアーキテクチャが効果的に内部リソースを保護します。

表2: SA700エンドツーエンドの階層型セキュリティ

特長	概要	メリット
ネイティブ・ホスト・チェッカー	セッションの開始時とセッション中を通して、クライアントマシンのセキュリティ状態が許容範囲かどうかをチェックし、ネットワークポートを要求・制限。その際、ファイル、プロセスをチェックし、MD5ハッシュ値のチェックサムを検証して信頼性を確認。セキュリティ・アプリケーションでバージョンチェックを実行し、認証前のチェックを実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザー独自のホストチェック手順を定義し、ポリシーチェックをカスタマイズ可能 ・ 準拠しないエンドポイントに適用するリソース・アクセス・ポリシーは、管理者が設定可能
ホストチェッカーAPI	エンドポイント環境を専門とする有力セキュリティベンダーとのパートナーシップの下で開発。パーソナル・ファイアウォール、アンチウイルスなどセキュリティ用クライアントソフトを導入済みの管理対象PCに対して信頼性ポリシーを適用し、非適合エンドポイントを検疫。	エンドポイント環境を専門とする有力セキュリティベンダーとのパートナーシップの下で開発。パーソナル・ファイアウォール、アンチウイルスなどセキュリティ用クライアントソフトを導入済みの管理対象PCに対して信頼性ポリシーを適用し、非適合エンドポイントを検疫。
ホストチェック・サーバー・インテグレーションAPI	SA700からサードパーティ製セキュリティエージェントを設定・更新することが可能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部に触れるインフラの減少 ・ セキュリティイベントの一元的なレポート作成 ・ 非適合クライアントに対するポリシーベースの修復
堅牢なセキュリティ・アプライアンスとWebサーバー	目的特化型のハードウェア・アプライアンスと実績のあるセキュリティインフラの組み合わせで、汎用的なサービス、システムレベルのユーザーアカウント、インタラクティブシェルを排除	追加サービスの運用を一切認めない設計のため、悪意ある攻撃のリスクを最小限にとどめ、バックドアからの侵入を完全に遮断
セキュリティサービスにカーネルレベルのパケットフィルタリングと安全なルーティングを採用	異常パケットやDoS攻撃など不正な接続要求を確実に遮断	脅威や攻撃を効果的に防止
キャッシュクリーナー	セッション中にインストールされるプロキシ経由のダウンロードファイルとテンポラリファイルをログアウト時に削除し、セッションに関わるデータを完全消去	機密情報が含まれている可能性のあるセッションデータをエンドポイントの端末に残さない仕組みを採用
RADIUS、LDAP、PKI、Active Directory、RSA/SecureIDなど強力な認証方式・プロトコルをサポート	RADIUS、LDAP、PKI、Active Directory、RSA/SecureIDなど強力な認証方式・プロトコルをサポート	ログインページを表示する前にクライアントのセキュリティ状態を認証前に判定する機能(オプション)など、ユーザー、デバイス、ネットワークの各属性やログイン時の条件に応じて、ユーザーのセッションごとに動的な認証ポリシーを適用
監査・ログ作成	明快でわかりやすいフォーマットによる総合的な監査・ログ作成機能を搭載	設定・評価・トラブルシューティングを効率化
マルウェア防御	エンドポイント封じ込め機能を搭載し、アクセス権を付与する前やユーザーセッション中に、エンドポイントのセキュリティを確保	総合的なネットワーク防御機能を搭載

SA700はWebベースの使いやすいインタフェースを搭載し、効率的な管理方式で操作も管理も簡単になります。

表3:SA700優れた操作性

特長	概要	メリット
中堅・中小企業に特化した効率的な管理プロセス	最低限のITの知識で簡単に導入・起動が可能	ITリソースの生産性向上を実現
ユーザーとの通信の動的プロビジョニング	ログインしたエンドユーザーに対して、あたかもLAN内で接続しているかのように、完全な接続環境のプロビジョニングをすばやく実行。一方、ユーザーに意識させることなく階層型のセキュリティ機能を実行。クライアントレスのコアアクセス方式のアップグレードを使用してプロビジョニングを実行したユーザーは、管理者が設定可能なWebベースのアプリケーションに限定。	様々なリソースへのアクセス権をユーザーに柔軟に付与
シンプルなWebベースのインターフェース	エンドユーザー向けと管理者向けの双方にシンプルなWebベースのインターフェースを採用し、優れた操作性を実現	エンドユーザーと管理者の生産性向上を実現

SA700は、2種類のアクセス方式に対応しています。ユーザーのロールの一部としてアクセス方式を指定するため、管理者は、全社的なセキュリティポリシーに加えて、ユーザー、デバイス、ネットワークの属性も考慮しながら、セッション単位で適切なアクセスを実現できます。

表4:SA700目的別のプロビジョニング

特長	概要	メリット
Network Connect	自動プロビジョニングによるクロスプラットフォームのダウンロードでネットワーク層での確実な通信を実現	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーは、アクセスに使用するWebブラウザを用意するだけ 2種類のトランスポート方式から適切な方式を透的に選択し、使用するネットワーク環境で可能な限りのパフォーマンスを引き出すNetwork Connectを搭載
クライアントレスのコアWebアクセス	<ul style="list-style-type: none"> 標準準拠のメール、ファイル、telnet/SSH対応アプリケーションのほか、JavaScript、XML、Flashを使用した複雑なアプリケーションやJavaアプレットなど、ソケット接続が必要なWebベースのアプリケーションにもアクセス可能 コアWebアクセス機能を使用すると、SAシリーズ アプライアンスから直接Javaアプレットを配信可能 	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーションやリソースのアクセスでは最も簡単なアクセス方式を実現 非常にきめ細かいセキュリティ制御オプションを用意



仕様

SA700

- 外形寸法:43.80cm(幅)×4.41cm(高)×22.86cm(奥行)
- 質量:4.53kg(標準値、梱包除く)
- 材質:18ゲージ(1.21mm)アルミ
- ファン:ボールベアリング吸気ファン×1、CPUプロアファン×1

パネルディスプレイ

- 前面電源スイッチ
- LED電源ランプ
- アクセスLEDランプ(ドライブアクセス)

仕様 (続き)

ポート ネットワーク

- ・イーサネット (RJ-45) ×2基
- ・10/100Base-T全二重または半二重 (自動ネゴシエーション)
- ・IEEE 802.3準拠

コンソール

- ・9ピン・シリアルコンソール・ポート×1基

電源

- ・入力電圧・電流: AC90~264Vフルレンジ対応*
- ・AC90Vにて4A (RMS)
- ・AC264Vにて2A (RMS)
- ・入力周波数: 47~63Hz
- ・効率: 65%以上 (全負荷時)
- ・出力電力: 220W
- ・電源MTBF: 室温25℃にて100,000時間

周囲環境条件

- ・動作時温度範囲: 5℃~30℃
- ・動作時温度範囲 (短時間): 0℃~50℃
- ・非動作時温度範囲: -30℃~60℃
- ・相対湿度範囲 (動作時): 20%~80% (結露しないこと)
- ・相対湿度範囲 (非動作時): 5%~95% (結露しないこと)
- ・高度: 最高3,000m
- ・動作時耐衝撃性: 2G (11ms)
- ・非動作時耐衝撃性: 30G (11ms)

安全性・電磁波の適合規格

- ・安全性: UL (UL 60950-1 First Edition: 2003)
 - CUL (CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1-03 First Edition)
 - TUV GS (EN 60950-1:2002)
 - AS/NZS CISPR 22: 2002, Class B
- ・電磁波: FCC Class B, VCCI Class B, CE class B

* 日本向けに出荷される製品付属のAC電源コードは100V専用です。

高性能がもたらすサービスとサポート

ジュニパーネットワークスは、高性能な製品によってサービスとサポートをもたらすリーダーであり、高性能ネットワークの促進や拡張、最適化の実現に向けたサービスを提供しています。これらのサービスでは、オンラインで迅速に収益創出能力を提供することにより、生産性の向上や、新しいビジネスモデルおよびベンチャー事業の迅速な展開、市場参入の拡大などを実現するとともに、より高いレベルの顧客満足度を達成します。また、ネットワークを最適化することで、必要な性能レベルや信頼性、可用性を維持し、オペレーショナル・エクセレンス (卓越した運用) を保証しています。

詳細については、<http://www.juniper.net/jp/jp/products-services/>をご参照ください。

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、ハイ・パフォーマンス・ネットワークングのリーダーです。サービスおよびアプリケーションの一元化されたネットワークにおける展開を加速するのに不可欠な、即応性と信頼性の高い環境を構築するハイ・パフォーマンスなネットワーク・インフラストラクチャを提供するジュニパーネットワークスは、お客様のビジネス・パフォーマンスの向上に貢献します。ジュニパーネットワークスに関する詳細な情報は、以下のURLでご覧になれます。

<http://www.juniper.net/jp/>

日本
ジュニパーネットワークス株式会社
東京本社
〒163-1035
東京都新宿区西新宿3-7-1
新宿パークタワーN棟35階
電話 03-5321-2600
FAX 03-5321-2700
西日本事務所
〒541-0041
大阪府大阪市中央区北浜1-1-27
グランクリュ大阪北浜

米国本社
Juniper Networks, Inc.
1194 North Mathilda Ave
Sunnyvale, CA 94089
USA
電話 888-JUNIPER
(888-586-4737)
または408-745-2000
FAX 408-745-2100
URL <http://www.juniper.net>

アジアパシフィック
Juniper Networks (Hong Kong) Ltd.
26/F
Cityplaza One
1111 King' s Road,
Talkoo Shing, Hong Kong
電話 852-2332-3636
FAX 852-2574-7803

ヨーロッパ、中東、アフリカ
Juniper Networks Ireland
Airside Business Park
Swords, County Dublin
Ireland
電話 35-31-8903-600
FAX 35-31-8903-601

URL <http://www.juniper.net/jp/>

Copyright © 2010, Juniper Networks, Inc. All rights reserved.

Juniper Networks、Junos、NetScreen、ScreenOS、Juniper Networksロゴは、米国およびその他の国におけるJuniper Networks Inc.の登録商標または商標です。また、その他記載されているすべての商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークは、各所有者に所有権があります。ジュニパーネットワークスは、本資料の記載内容に誤りがあった場合、一切責任を負いません。ジュニパーネットワークスは、本発行物を予告なく変更、修正、転載、または改訂する権利を有します。

1000124-004 JP Jan 2010